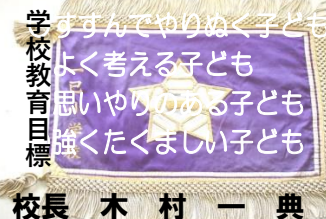


已小だより

【第5号】 令和8年8月31日発行

深川市立一已小学校



校長 木村 一 典

ロボットにはできない子どもの一歩

夏休み明けの朝、子どもたちと「おはようございます」を交わす時間が再開しました。いい感じに日焼けした子、ぐんと背が伸びた子、大きな自由研究の作品と持ち帰った学習道具を重そうに両手に持ち歩いている子、中でも印象的だったのは、「昨日の夜に明日から学校だって知った。危なかったです。」と笑いながら話してくれた一已小学生でした。なにはともあれ、雪の季節まで元気に登校して、うれしい楽しい冬休みを迎えてもらいたいものです。

*

さて、先日、中国北京で行われた「第2回世界人型ロボット運動会」が開催されたというニュースが目にとまりました。中国メディアによると参加ロボット数は前回の4倍に当たる約2000台。個人的に驚いたのは、二足歩行ロボットの100m走のタイムです。なんと！あの陸上界のスーパースター、ウサイン・ボルト選手の世界記録を上回ったという報道もあり、思わず見入ってしまいました。それにしても、転んでも泣かない、疲れても文句を言わない、ご飯も好き嫌いなく「食べる」(充電する?)ロボット選手たちよ。その姿を見ているうちに、愛らしささえも感じてしまいました。

かつてロボットは、技術者たちが知恵を絞り、莫大な時間をかけ試行錯誤を重ねながら人の手で組み上げるものでした。しかし、今大会で話題となったのは、設計から動作の最適化まで、AIが主体となって作り上げたロボットたちだったといえます。人間が作る時代から、AIが作る時代へ……その変化のスピードに、改めて驚かされた方も多いのではないのでしょうか。

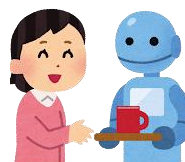
*

今の子どもたちが大人になる頃には、街中でロボットが働き、家庭にもAIが当たり前のように存在する、そんな未来がすぐそこまで来ています。ただ、どんなに優秀なAIロボットでも、まだ「今日はなんだか学校行きたくないなあ」という気持ちには寄り添えません。何しろ、彼らは朝、布団から出たくなくてぐずったことも、友だちとけんかして仲直りするまでのモヤモヤした時間も知らないのですから。実はそここそが、人間の子どもの強みだと私は思うのです。学校に行きたくない朝があっても、それでも玄関を出て、教室に着いて、友だちや先生と触れ合って、いつの間に通常の自分に戻る。そんな経験を積み重ねながら、子どもたちは少しずつ「気持ちの立て直し方」を学んでいきます。AIにはできない人間だからこそその成長です。

*

もしお子さんが「学校に行きたくない」と言う朝があったら、どうかそのひと言だけで思い悩みすぎないでください。それは弱さではなく、成長の途中にいる証です。**学校は、完璧な人間になるための場所ではなく、失敗したり戸惑ったりしながら、少しずつ前を向く練習をする場所です。**ロボットのように迷わず一直線に進む必要はありません。遠回りしながら、時に立ち止まり、それでも一歩ずつ進んでいく我が子の背中をどうか私たちと一緒に、そっと押してあげてください。

本校は、これからも「**人が人として育つ場所**」であることを大切にしていまいります。たくさん悩み、たくさん笑い、たくさん成長していく子どもたちの日常を保護者の皆様とともに、これからも大切に見守っていきたいと思います。



充実した2日間

7月29日、30日に基礎的・基本的な学力の定着と生活習慣の見直し、家庭学習の習慣化を目的として、チャレンジ深川が行われました。チャレンジ深川には、児童と年齢の近い高校生や中学生にも講師として協力してもらいました。そのおかげで、気軽に質問したり、わからないことを教えてもらったりする児童の姿が見られました。



将来の先生！？

7月8日、9日の二日間、一已中学校の生徒4名が職場体験に来ました。

生徒たちには、2年生と4年生の四つの学級に入り、学級担任の一日の仕事の様子を見てもらいました。授業中は、児童と一緒に学級担任の話を聞いたり、学習の補助をしたりするなど、教員の仕事を直接体験することができたようです。

休み時間には、児童と一緒に体育館やグラウンドで遊び、少しずつ児童との距離を縮めていく姿が見られ、頼もしく感じました。



心の糧

本年度から深川市の事業として「ブックセカンド」が始まりました。その贈呈式が7月21日に行われ、教育委員会の方から一人ずつ絵本を受け取りました。選書は、保護者と児童が事前に行っていたということもあり、自分の番が来るのを今か今かと目を輝かせながら待つ児童の姿が見られました。絵本を手にした子どもたちはみな満面の笑みを浮かべていました。



新 ALT

この度、キーン先生の後任として、ニュージーランド出身のダンブル先生が着任しました。本校の勤務日は、これまでと同様、火・木曜日です。着任のメッセージを掲載します。

はじめまして。ドミニクダンブルです。ニュージーランドのハミルトン出身です。ラーメンや寿司やカレーが好きで、スキーやピンボールをすることが好きです。日本語を勉強している理由は、皆さんと友達になりたいからです。よろしくお願いします。



凡事徹底

朝、子どもたちから担任への報告の一つに、グラウンドや歩道に落ちている「ごみ」のことがあります。その中には、放課後に遊びに来た子どもたちが残していったものも少なくないようです。

ごみを自由に捨ててよい場所はありません。

ごみは家に持ち帰るという当たり前のことが当たり前にできるよう、引き続き学校で指導してまいります。ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

9月の主な行事予定

1日(火)	宿泊学習2日目(5年) 水泳学習(2年)
2日(水)	回復休み(5年)
3日(木)	水泳学習(3年)
4日(金)	水泳学習(1年)
7日(月)	C5日課 フッ化物洗口
8日(火)	アウトリーチ(3年・6年)
9日(水)	C日課 放課後学習(4～6年)
10日(木)	学校運営協議会
11日(金)	水泳学習(1年) アウトリーチ(2年・4年)
14日(月)	B日課 後期児童会役員選挙(6校時)
16日(水)	開校記念日
17日(木)	B5日課
18日(金)	B5日課
28日(月)	B5日課 児童会活動 学習発表会特別時間割開始
30日(水)	C日課 放課後学習(1～3年) 通級前期指導終了